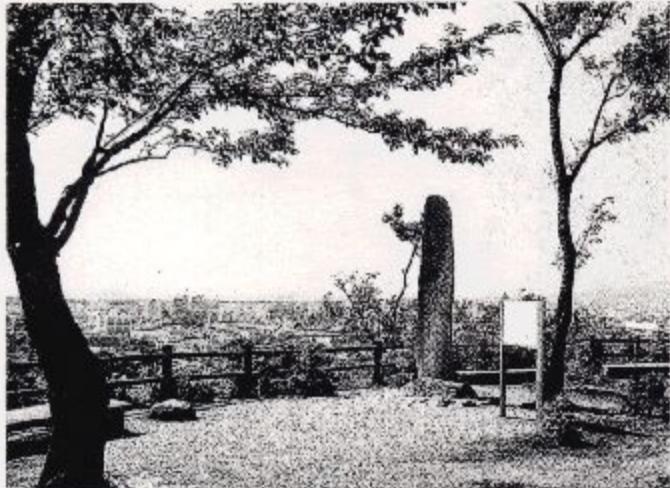


牧水の歌碑 20メートル移設



眺望のよい場所に移設された牧水の歌碑
＝沼津市・香貫山の香陵台

高さ約三尺の細長い碑には「香貫山いたゞきに来て吾子とあそびひさしきをれば富士はれにけり」が刻まれている。大正九年に東京から香貫山のふもとに一家で移り住んだ牧水が、海を見たいという長男と一緒に香貫山に登った時の歌とされる。移設された場所からは眼下に沼津市街と狩野川が眺められ、遠くに駿河湾が広がる。

すぐそばの売店への電灯線と電話線が眺望を妨

沼津市・香貫山の香陵台に建つ若山牧水の歌碑がこのほど、眺望のいい場所に約二十㍍ほど移設された。碑の短歌に富士山がうたわれているものの、建立後四十三年たって周囲の樹木が成長して従来の場所からは富士山が見えなくなつたため、碑越しに富士山が眺められる場所に移された。以前から移設が提案されていたのにこたえ、市制八十周年記念で沼津文学祭が始まつたのを機に実現させた。市教委が協力を呼び掛け、沼津香陵ライオンズクラブ（LC、大嶽正泰会長）が工事費を提供。同LCは解説看板も寄付した。

沼津・香貫山

富士望めるようにならうに 碑の短歌にならい

香陵LC
資金提供

する獻花式に併せ、LCなどへ感謝状を贈呈する。若山牧水記念館（同市本字千本）では同日から、特別企画展「沼津ゆかりの短歌・俳句展」が始まる。短歌展は十月二十六日まで、俳句展は十一月二十八日から十二月七日まで。

島支社とNTTネオマイスト静岡沼津西営業所の協力で電線も移設された。市教委は牧水の命日に当たる十七日、牧水を顕彰する「牧水会」が開催